



内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞

北九州商工会議所

商工会議所の特性を活かした地域企業のネットワークでフードバンクを支援 ～食品ロス削減、食品寄附促進&社会貢献～

約560社の企業で組織する食品部会が、地元のフードバンクの要望を踏まえてロス食品等を募集し、品目・数量を調整し、栄養価の高い生鮮食品を中心とした食品を安定的に届ける事業を令和5年より開始。令和7年1月からは、毎月第4金曜日に「フードバンクデー」を開催し、定期的に寄贈。また、食品部会の会員による輸送が困難な場合、運輸交通部会の会員が集荷して配送するなど、商工会議所の特性を活かしている。寄贈量は令和5年度3.4tから令和6年度10.9tと約3倍に急増し、協力企業は令和7年の半年間で約2.3倍（27社）となった。商工会議所の部会活動を通じ食品業・運輸業をはじめとした地域の産業が一体となって食品を寄贈する「北九州方式」を全国へ展開すべく、日本商工会議所へも働きかけている。



〈野菜や果物の寄贈〉

〈北九州商工会議所会員
向け意識向上セミナー〉〈「協力企業トラックによるフード
バンクへの搬入」〉

〈「フードバンクデー」チラシ〉